

運行管理者研修の実施

当協会では、バス事業における運行管理体制の充実・強化を図るため、運行管理者研修を平成16年から開催しており、今年度で15回目の開催となりました。

今年度の研修は、専属のインストラクターと走行コース・研修施設等が充実している(株)クレフィール湖東(滋賀県東近江市)の交通安全研修所を利用して、2泊3日で下記「研修概要」のとおり実施いたしました。

なお、この研修は、全日本自治団体労働組合(自治労)との共催で行っています。

【研修概要】(日程詳細は、別紙「運行管理者研修時間割表」を参照)

1. 研修日程 平成30年7月11日(水)～13日(金) 2泊3日

2. 実施場所 (株)クレフィール湖東交通安全研修所

(滋賀県東近江市平柳町22-3)

3. 研修内容(講演及び実地指導、研修講師等)

(1) 講演 「バス事業の安全対策について」

<講師>

国土交通省 自動車局

安全政策課 自動車安全監査官

掛川 博幸 様



(2) 講演 「ドライブレコーダーを活用した危険予知トレーニング(KYT)と運転において【みる】とは？」

<講師>

独立行政法人 自動車事故対策機構 滋賀支所 チーフ 佐藤 当 様



<グループ毎の危険予知の検討の様子>

(3) 講演 「事業用自動車の安全を確保するために」
～ドライブレコーダー映像の事故事例を通じ生理的・心理的要因から
安全を考える～

<講師>

しずてつジャストライン(株)

安全運行統括部 運行支援課

八木 敏晴 様



(4) 運行管理にかかる実地指導（乗客接遇の実地指導、運転と反応等の実地指導）
クレフィール湖東 交通安全研修所のインストラクターによる指導



<乗客接遇の走行実地指導風景>

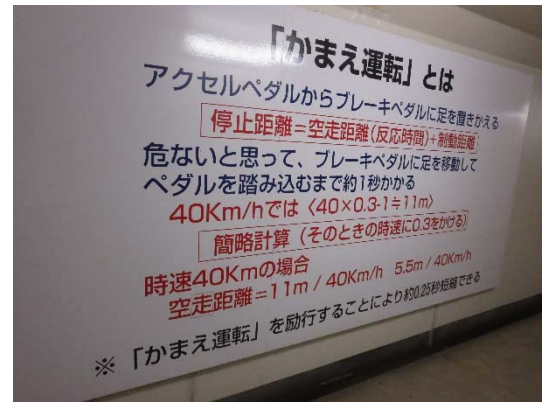
<「運転と反応」の
事前説明風景>



<「運転と反応」の実車体験と反応距離の測定風景>



<交通事故の原因；魔の1秒>



<1秒の空走距離と「かまえ運転」>

(5) 班毎の課題の検討とその結果報告（乗務員指導事例含む）及び意見交換等
指導・助言 しずてつジャストライン(株)

安全運行統括部 運行支援課 八木 敏晴 様

※ 班別課題

A班；事故発生時、災害発生時等緊急時における対応方法等について

B班；日常の運行管理業務の向上について

（厳正な点呼、睡眠時間の把握と点呼簿への記載 等）

C班；バス車内（発車時・停車時・走行時・ドア操作時）

の事故防止対策及び乗務員指導について

D班；交差点（右・左折時）の事故防止対策及び乗務員指導について

（高齢者・車椅子利用者等への対応 等）

< A班の検討の様子 >



< B班の検討の様子 >



< C班の検討の様子 >



< D班の検討の様子 >



< 班別検討結果の発表の様子 代表発表と乗務員指導例 >



4. 参加都市等 合計 14都市

仙台市 東京都 川崎市 横浜市 名古屋市 京都市 高槻市 伊丹市
神戸市 松江市 佐賀市 長崎県 佐世保市 鹿児島市

5. 研修参加者 参加者数；31名 (37歳～56歳、平均48歳)

統括運行管理者 3名、 運行管理者 28名、



< 記念写真 研修参加者31名と八木先生と協会スタッフ3名 >